２０１６年度　鋼構造塑性設計小委員会　第４回　議事録

日　時：2017 年 2 月 11 日（土）　13:00～17:00

場　所：建築会館　306 会議室

出席者：五十嵐規矩夫（主査），高松隆夫，玉井宏章，金尾伊織，岡崎太一郎，佐藤篤司，向出静司，岩間和博，石原清孝，聲高裕治（記録）　［下線部＝欠席］

資　料

No. 04-01　2016 年度鋼構造塑性設計小委員会第 3 回議事録（案）
No. 04-02　索引（聲高）
No. 04-03　講習会実施要領（聲高）
No. 04-04　改定講習会参加者数（聲高）
No. 04-05　基本概念・塑性解析（玉井）
No. 04-06　４章　板要素の幅厚比（五十嵐）
No. 04-07　５章　梁（金尾）
No. 04-08　６章　柱（佐藤）
No. 04-09　ブレース・接合部（岡崎）
No. 04-10　８章　接合部（聲高）
No. 04-11　９章　簡易計算法（石原）
No. 04-12　１０章　骨組と部材の変形（聲高・向出）
No. 04-13　１１章　設計例（岩間）

審議議題

１．2016 年度第３回議事録の確認

- 資料 No.04-01 に基づき前回議事録が読み上げられ，了承された．

２．三校校正結果

- 資料 No. 04-02 に基づき，索引の校正結果に関する報告があった．

３．講習会の実施に向けて

- 資料 No.04-03 に基づいて，講習会の実施要領を確認した．
  - 時間配分については，会告の予定時間と比べて，4～6 章は 5 分延長，7～8 章は 5～10 分短縮，10 章は 5～10 分延長になる見込みである．
- 資料 No.04-04 に基づいて，2/6 および 2/10 時点での申込人数を確認した．
  - 小委員会のメンバーが講師を務めない会場への参加を希望する場合は，学会事務局に事前に連絡すること．

４．講義補助資料の確認

- 資料 No.04-05～13 に基づいて，講義補助資料と講義用スライドの内容を確認した．

- スライドの表紙には氏名や所属を記さない.
- 右下にページ番号を記す.「章 No.−スライド No.」とする.
- できる限り指針に記載されている図・表・式の番号を併記する.
- 章の構成や目次，変更点をスライドに示す.

- 提出締切については以下のとおりとする.
  - 講義補助資料　：2 月 13 日（月）17:00　幹事が取りまとめて事務局へ提出する.
  - 講義用スライド：2 月 22 日（水）東京会場の前日までに発表者相互で確認する.

５．今後の予定

- 委員の交代について
  - 高松隆夫先生（広島工業大学）から山西央朗先生（広島工業大学）に，委員を交代する意向が伝えられ，小委員会では特に異論がないことを確認した.
- 次回小委員会
  - 次回は 2017 年度早々に実施予定であり，後日日程を調整する.

以上